

国外実態調査報告書

ゼミ名 : 木立 真直ゼミ
訪問先 : AEON(Thailand)Co.,Ltd Maxvalu Latsawai 店
訪問日時 : 2023年9月15日(金)14:00~16:00
ご対応者様 : Development GM 山畑健司 様,
Duangkamon Savettalak 様,
Patcharee Wongsuriyapipat 様
訪問人数 : 学生 11名 教員 1名 計 12名

【調査目的】

日系大手小売企業のタイにおける SM 事業展開やその戦略を学ぶ。

【調査結果】

はじめに山畑健司様より、イオンの概要と Maxvalu Latsawai 店の店舗概要についてお話しいただいたのち、Duangkamon Savettalak 様、Patcharee Wongsuriyapipat 様に店舗内を案内していただいた。店舗内視察の後は質疑応答にて小売戦略における詳しいご説明とともに、山畑様、Savettalak 様、Wongsuriyapipat 様に小売企業戦略のご説明とともに、ご自身のキャリアや経験についてお話しいただいた。

イオンは日本・中国・ASEAN に約 300 社のグループ企業を持ち、地域の特性に合わせた GMS(総合スーパー)を核とする SC あるいは SM などを展開している。ASEAN では、1985 年にマレーシアに 1 号店をオープンし、*アジア全体では 2023 年 2 月時点で 17,391 店舗、日本を除く海外では 1,232 店舗を展開している。タイでは SM 事業を展開しており、視察した SM である Maxvalu Latsawai 店は、全面ガラス張りの作りになっている。そのような店舗は気温の影響を受けやすく、気温調節のために光熱費がかかるという理由から日本の Maxvalu ではあまり見られない。この店舗では、ガラス張りにしたことで、写真撮影を好むタイ人の集客に成功した。また、入り口付近に色鮮やかな旬の野菜や果物を配置することに加え、他の視覚的なアプローチとして総菜コーナーでショーウィンドウを使用している。これは、顧客の購買意欲を高め、全ての商品が「新鮮である」というプラスのイメージを訴求する目的がある。

質疑応答では、山畑様のキャリア形成のお話や、海外の店舗だからこその挑戦ができたといったお話を伺った。就職活動を控える学生にとって、海外での勤務を視野に入れる非常に良い機会となった。

学生からの質問にも丁寧に対応して頂き、企業理解を深め、海外戦略について学ぶことが

できました。お忙しい中、お時間を割いて頂きありがとうございました。

*出所：AEON 2023 年 2 月期決算補足資料（第 98 期） p.10



(AEON(Thailand)Co.,Ltd Maxvalu Latsawai 店にて)

(文責：相原佳奈、金林ふゆ、久保田綾乃、千野真葉)